

# 滋賀県内の延べ宿泊者数について

## ～宿泊旅行統計調査より～

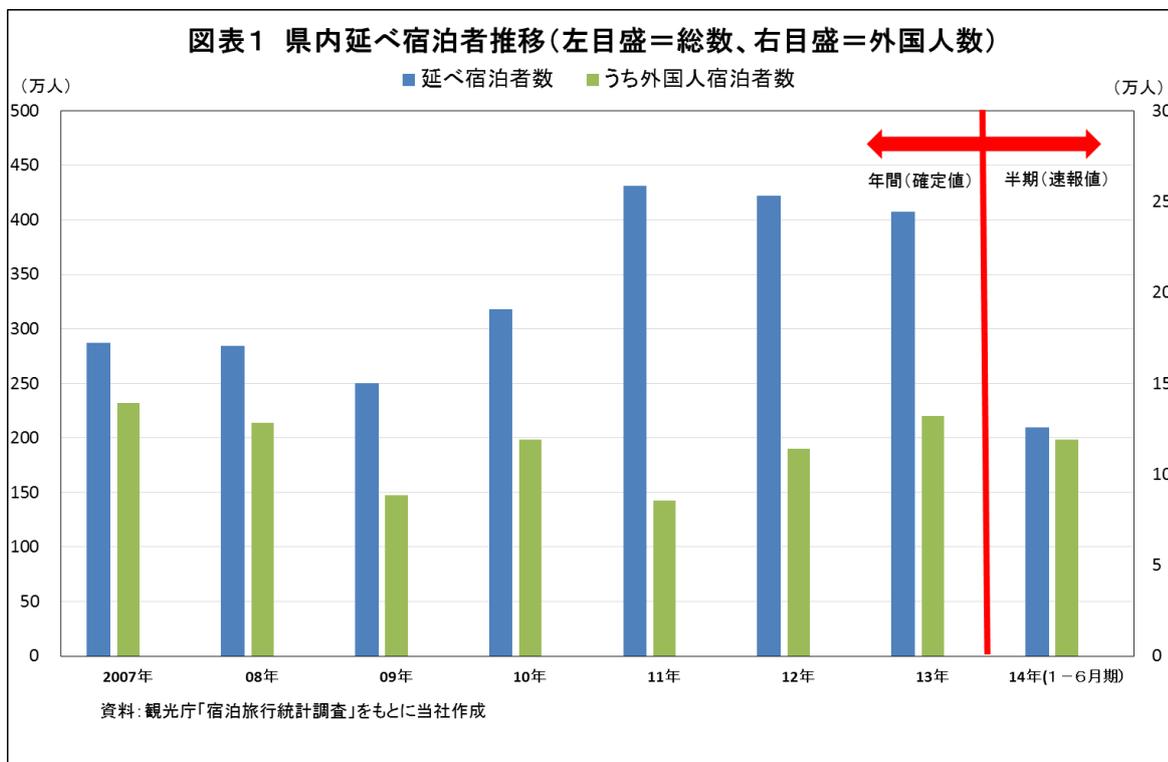
平成 27 年 1 月  
 (株)しがぎん経済文化センター  
 産業・市場調査部 吉川

政府では成長戦略のひとつの柱として、「観光立国推進」をテーマに掲げ、各種の施策を実行している。今回は、宿泊旅行統計調査をもとに、観光産業の中でも、観光と密接に結び付く滋賀県内の延べ宿泊者数についてみてみたい。

### 1. 「延べ宿泊者数」は3年ぶりに反転か

県内の延べ宿泊者数は2011年の431万460人をピークに、12年(421万7,270人)、13年(407万4,590人)と、減少傾向にあった。しかし14年に入り反転の兆しがみえている。14年1～6月の延べ宿泊者数の合計は前年比44.7%増の209万9,250人で、大幅な増加となった(図表1)。

県内の宿泊者数は、下期(7～12月期)に増加する傾向があるため、14年の延べ宿泊者数は3年ぶりの増加に転じるとみられている。



## 2. 外国人宿泊者が急増

外国人宿泊者も急増している。14年1～6月の合計は、11万8,980人、前年比では195.7%増となった。これは12年の実績（11万4,000人）を超え、13年（13万1,880人）に迫る勢いだ（図表2）。

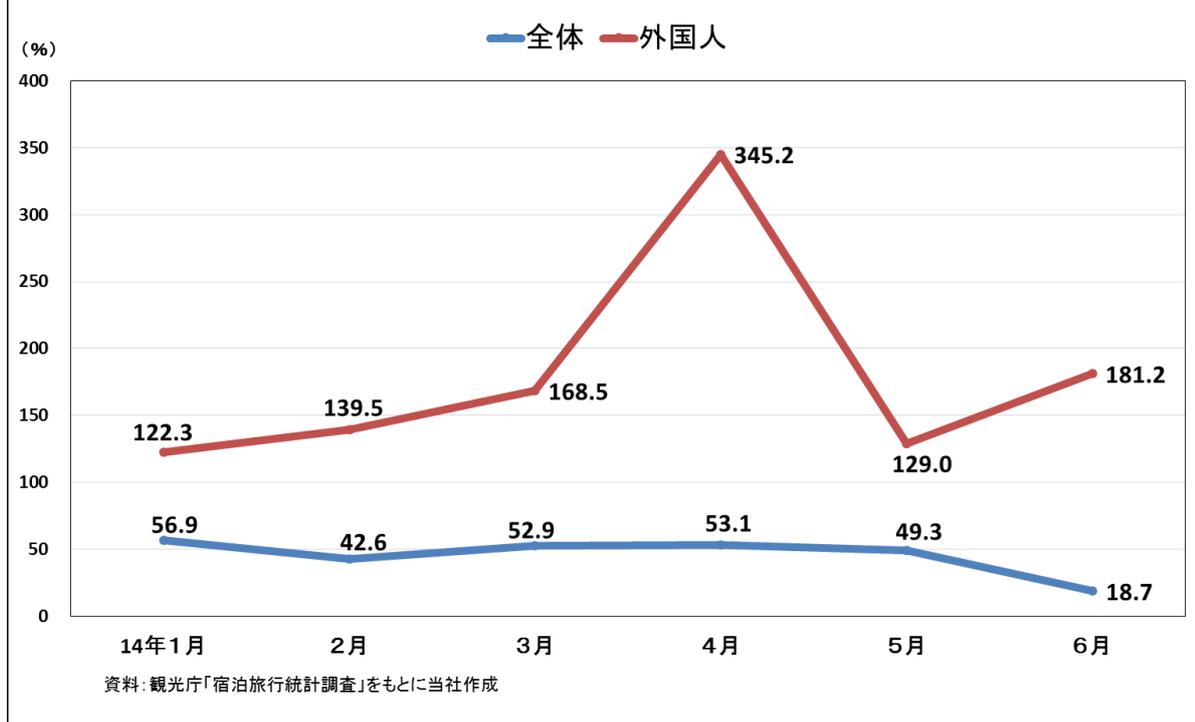
今年1月から、前年対比で100%以上の増加率をキープし、14年1～6月の合計は、前年対比で全国トップとなる195.7%増となった（図表3）。

図表2 14年延べ宿泊者数、前年増加率(全国、近畿)

	1-6月計	前年比(%)	うち外国人	前年比(%)
全国	217,049,960	32.6	20,910,740	94.6
滋賀県	2,099,250	44.7	118,980	195.7
京都府	8,854,640	20.6	1,573,840	96.2
大阪府	12,682,850	46.3	2,778,330	91.4
兵庫県	6,336,480	30.2	329,150	99.1
奈良県	1,022,610	17.4	66,610	22.9
和歌山県	1,915,310	8.5	126,810	58.2

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」をもとに当社作成

図表3 延べ宿泊者数の対前年増加率【滋賀県(全体、外国人)】



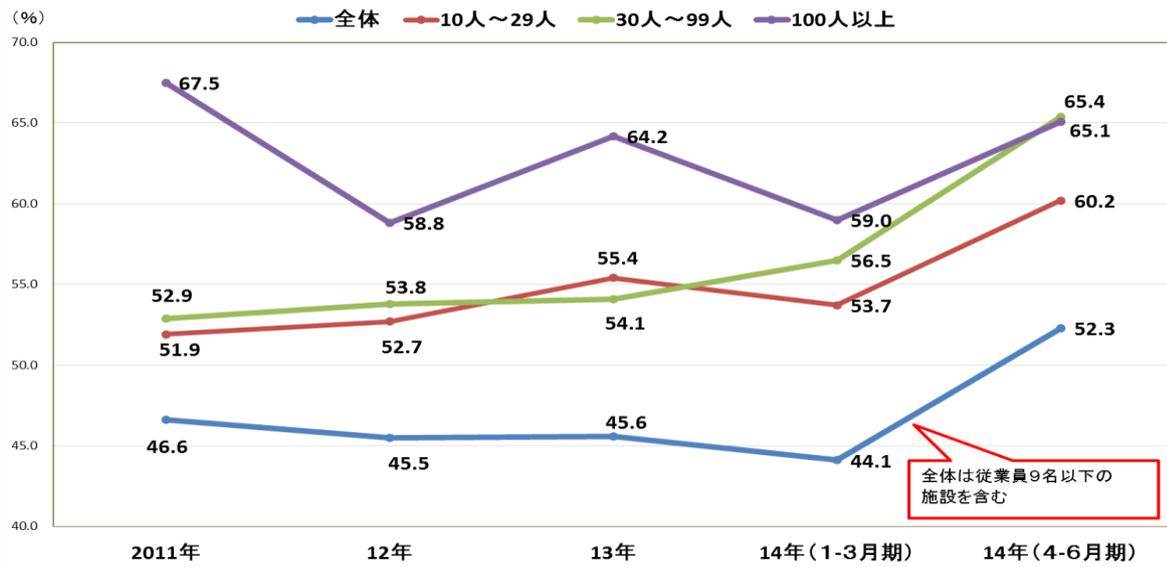
## 3. 「客室稼働率」も上昇傾向

宿泊者の増加に伴い、宿泊施設の稼働率も上昇している。

従業員規模別にみると、直近のデータである14年（4～6月期）の稼働率はいずれも13年の稼働率を上回った。特に「30人～99人」の区分においては13年対比でプラス11.3ポイントとなり、中堅施設の健闘がみられた（図表4）。

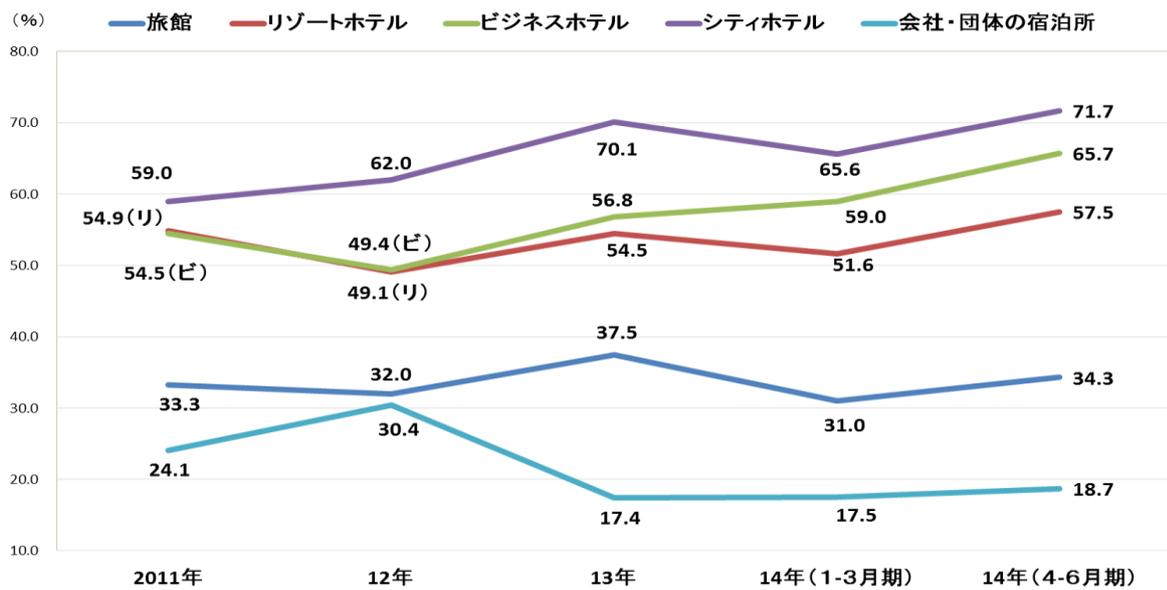
宿泊施設別では、13年対比で「ビジネスホテル」がプラス8.9ポイントと大きく伸長した。宿泊者が比較的安価な「ビジネスホテル」に流れる傾向にあるようだ（図表5）。

図表4 客室稼働率(滋賀県、従業員規模別)



全体は従業員9名以下の施設を含む

図表5 客室稼働率(滋賀県、宿泊施設別)



#### 4. 観光産業による地域活性化に期待

円安、ビザ発給要件の緩和、LCC（格安航空会社）の就航拡大等により、全国的に外国人の宿泊者が増加、また、一方で、円安による日本人旅行者の国内回帰など、取り巻く環境は好転している。

県内には琵琶湖や歴史的な文化遺産など、豊かな観光資源があることに加え、世界的に人気の高い京都へのアクセスの良さなどの強みがある。これらをうまく活用し、地域ブランドを高め、県内の観光産業が発展し、それが地域活性化につながることを期待したい。

以上